



NPO法人  
**ボールひとつが繋ぐ縁**  
one ball connects





好きな事を、好きな時に好きなだけできる。  
それは本当に幸せな事です。  
あなたの想いをボールにのせて  
世界の子どもたちに届けていきます。



NPO法人  
ボールひとつが繋ぐ縁  
one ball connects

# 好きな事をできない子供たちが、世界にはたくさんいます。

あるとき、一人の仲間が言いました。

世界の貧困な子供たちの現実は、TVでみていたよりもずっとずっと、酷いものだったと。

貧困に苦しむ子供たちを、一人でも多く救いたい。

身に染みて感じたその体験が、この活動を始めようと思ったきっかけです。

世界の貧困国の子供たちに対して、みんな平等な舞台をつくりあげたい。

子供たちの明るい未来の為に、日本と世界を繋ぐ架け橋となって世界の子供たちへ笑顔と希望を届けたい。

そのために、いま自分ができることは何だろう。

本気で考えました。

子供たちの笑顔はちからを貰える。そして、与えることができる。

ボールひとつで言葉が通じなくても、想いは伝わる。届けられる。

さあ、ボールを、子供たちに送ろう。

みんなの想いを、ボールにのせて。



NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁  
理事長 吉田 豪

## 事業内容

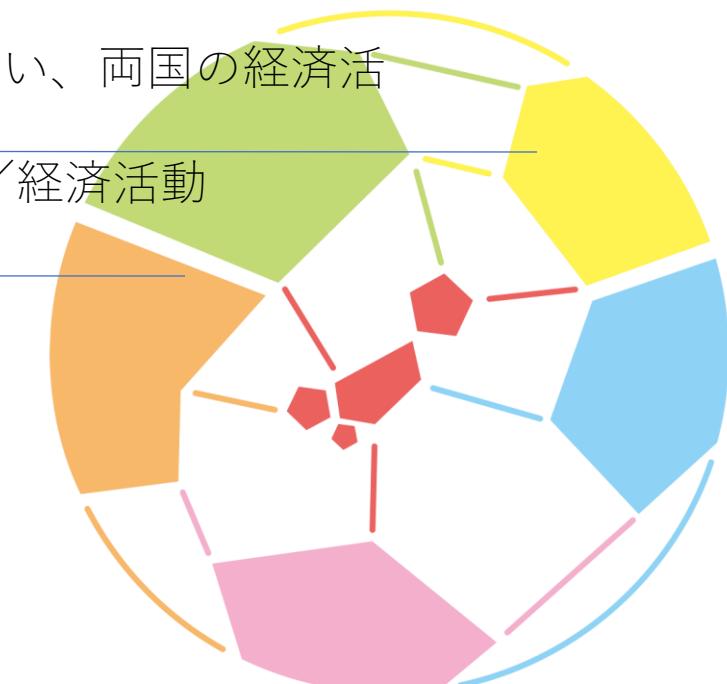


## 【NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁】

名称	NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁		
URL	<a href="https://one-ball.or.jp/">https://one-ball.or.jp/</a>	E-MAIL	info@one-ball.or.jp
本部	〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-29-3村上ビル3S		
代表者	吉田 豪		
設立認証年月日	2020年09月03日		
定款に記載された目的	<p>この法人は、国内および諸外国の子供に対して、教育及び遊びの機会の提供並びに物資の支援を行い、すべての子どもが安心して暮らせる社会の実現に寄与することを目的とする。</p> <p>また、日本企業に対して、海外進出を促す事業を行い、両国の経済活動の活性化に寄与することを目的とする。</p>		
活動分野	学術・文化・芸術・スポーツ／国際協力／子どもの健全育成／経済活動の活性化		

## 【役員】

理事長	吉田 豪
理事	小林 忠文・柴山 吾朗
監事	鳥居 省吾



## 活動実績(設立前)



2018年10月  
マリア ゴレッチ孤児院(バリ)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年05月  
バーンクールノーイ孤児院(タイ・バンコク)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年09月  
クックマコ児院(カンボジア・プノンペン)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年11月  
ポミリヤ孤児院(スリランカ)  
サッカーボールや食料品等を届ける

2020年02月 孤児院(バリ)

# 活動実績（設立後）

## 【第1期】

2021年3月 第1回孤児院支援会【タイ】ワットドンチャン孤児院

2021年4月 第2回孤児院支援会【タイ】バーン マハマーク孤児院

## 【第2期】

2021年9月 第3回孤児院支援会【インド】プレマメッタスクール

2021年10月 ★ミニワールドカップin小幡緑地

日本で働く外国人の方とスポーツを通じて繋がろうをテーマにミニサッカー交流会を開催。  
5か国6チームに参加していただきました。

2021年11月 第4回孤児院支援会 supported by有限会社ファットエヴァー  
【モンゴル】児童青少年育成訓練センター（モンゴル）

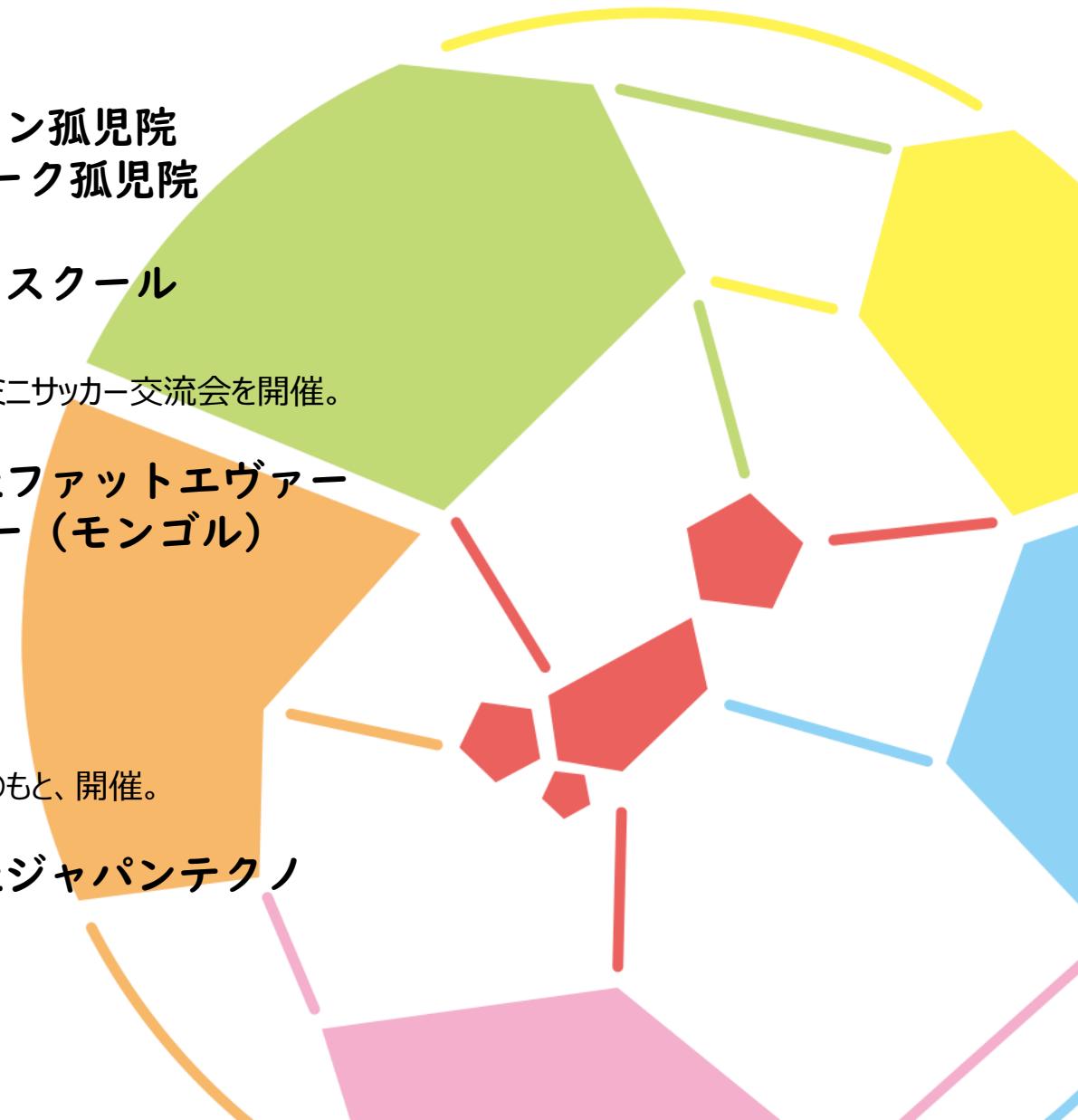
スペシャルスター間瀬秀一監督参加！！  
ボールのほかにパソコン8台を支援しました。

★森岡薰フットサルクリニック

2022年3月 第5回孤児院支援会【ネパール】マヤガル

10月開催のミニワールドカップに参加のネパールチームの協力のもと、開催。  
ボールのほかに自転車もお届けしました。

2022年4月 第6回孤児院支援会 supported by株式会社ジャパンテクノ  
【ベトナム】チャンヌア孤児院



## 【第3期】

### 2022年8月 第7回孤児院支援会【インド】プレマメッタスクール

中山理事長が現地へ赴き、LIVE中継を行いました。

### 2022年10月 第8回孤児院支援会【タイ】バーンラムン・ホーム フォー ボーイズ

小林理事が現地へ赴き、LIVE中継を行いました。

### 2022年12月 ★第2回ミニワールドカップ

残念ながら、前日の大雪のためグランドコンディションが悪く中止となりました。

### 2023年1月 ★愛知県ガチンコフットサル大会

森岡薫選手率いるフットサルチームと対戦できる大会の運営お手伝いをさせていただきました。

### 2023年1月 第9回孤児院支援会 supported by有限会社ファットエヴァー

#### 【ネパール】シリ アドルシャ 小学校

長野県伊那市で初の支援会を行い、(有)ファットエヴァー鈴木社長もご参加いただきました。

### 2023年3月 第10回孤児院支援会 【モンゴル】ウヌルブル

私たちの活動を知りSNSから繋がったアルタイさんとのご縁で、支援会開催となりました。



## 【第4期】

2023年5月 第11回孤児院支援会 supported by 株式会社ジャパン・テクノ  
【タイ】ムーバーンデック

運営スタッフと共にスペシャルソポーター森岡薫選手も同行し、現地での支援を行うことができました。

2023年5月 ★森岡薫フットサルクリニック in バンコク

2023年8月 第12回孤児院支援会 supported by 株式会社レイクレア  
【カンボジア】YATAI SCHOOL

5月のフットサルクリニックからのご縁で初のカンボジアでの支援会となりました。

2023年11月 第13回孤児院支援会 supported by 株式会社アットグロー<sup>1</sup>  
【タイ】The Orphanage Foundation of Thailand 孤児福祉協会（タイ）

株式会社アットグローの山口社長と当会の理事である小林が現地に赴き支援を行いました。

2023年12月 ★吉田達磨監督 講演会&サッカークリニック

現役Jリーグ監督を名古屋にお招きし、皆様と交流いただきました。

2024年2月 第14回孤児院支援会 supported by 有限会社ファットエヴァー<sup>2</sup>  
★森岡薫フットサルクリニック in モンゴル

モンゴルサッカー協会協力のもと、4日間のフットサルクリニックを開催

子ども達や孤児院へサッカーボール50個の支援をいただきました！

2024年4月 第15回孤児院支援会 supported by 株式会社ジャパン・テクノ  
【インド】Govt/s Gangras Middle School (政府 ガングラス中学校)

モンゴル支援からのご縁が繋がり、インド出身のトウンさん協力のもと支援会開催となりました



## 【第5期】

2024年6月 第16回孤児院支援会 supported by 株式会社アットグロー  
【ミャンマー】New Generation Youth Development Center

現地には、小林理事が赴き通訳兼サポートとしてミレイさん、ムーさんにご協力いただきました。

2024年9月 第17回孤児院支援会 supported by 有限会社ファットエヴァー  
【カンボジア】Kolab 4 Orphanage Center

カンボジア労働省大臣のアドバイザーであるさくらさんご尽力により支援会を開催いたしました。

現地では、オッティこと太田 敬人さんにもご協力いただきました。

2024年11月 ★ジーコ祭り in 東濃 人と世界と東農と BOA SORTE TONO!!

サッカーの神様ジーコ氏を東濃にお招きしてイベント開催いたしました！！

ミニワールドカップ、子ども達のサッカー教室を2会場にて開催

2024年12月 ★第2弾 吉田達磨監督 講演会&サッカークリニック

supported by 有限会社トラックアルデ

前回のご縁から吉田監督をお招きして！の第2回目の開催となりました！

吉田監督とサッカーを楽しみ、「プロフェッショナルを感じよう」と題し講演いただきました。

2025年2月 第18回孤児院支援会&海外人材派遣勉強会 supported by 株式会社レイクレア  
【ネパール】シリ アドルシャ 小学校

支援会の開催と「海外と日本のビジネス事情」をテーマに日本で働いている三人のネパール人青年から  
インタビュー形式でシェアを頂きました。

2025年4月 第19回孤児院支援会 supported by 株式会社ジャパン・テクノ  
【インド】Lions Club

昨年に続きインド出身のトウンさん協力のもと支援会開催となりました

株式会社ジャパン・テクノ渡邊社長から子どもたちの未来に向けた力強い応援スピーチをいただきました

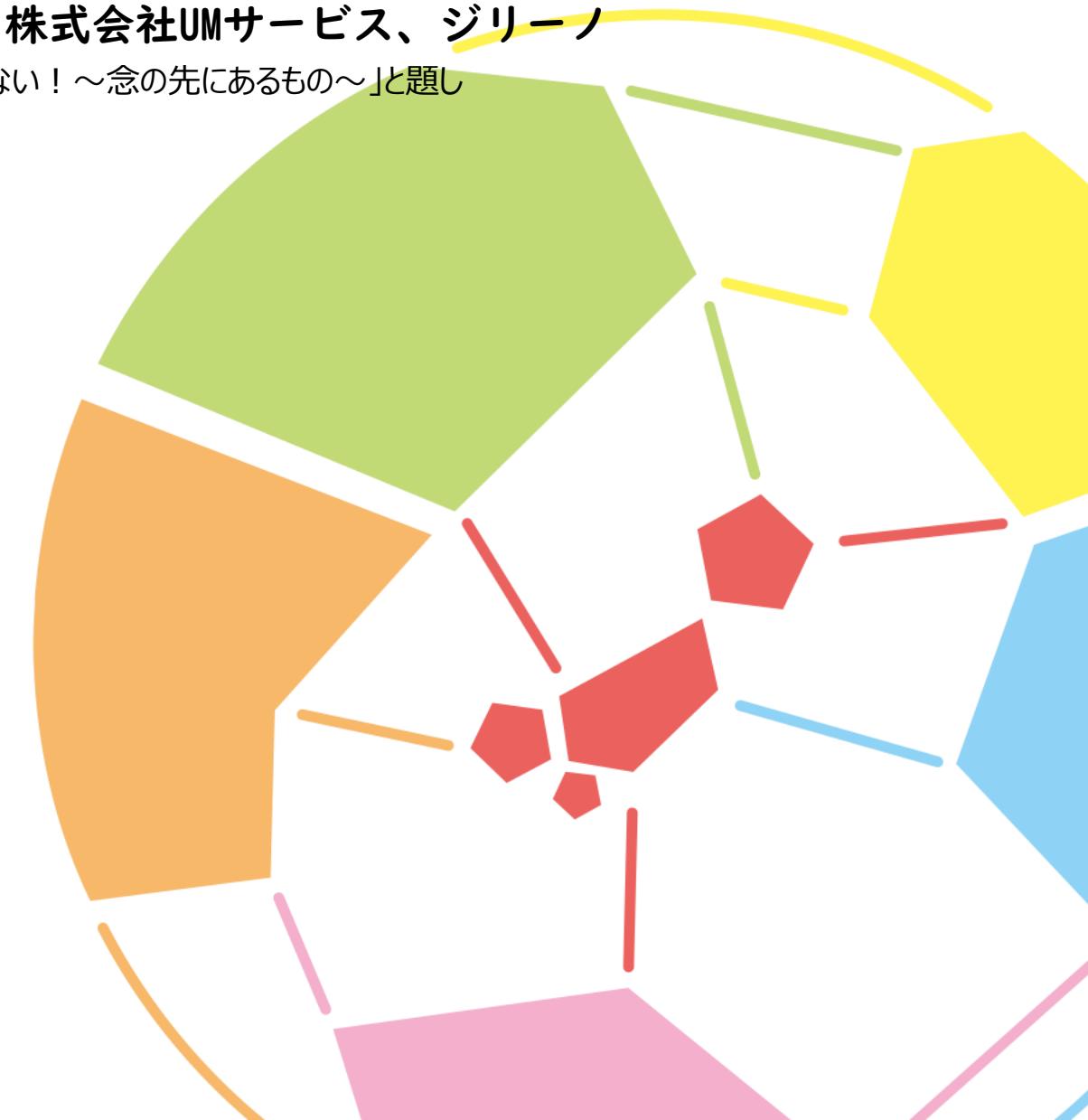


## 【第6期】

2025年5月 ★G.G. 佐藤氏 講演会

supported by 株式会社土地の果実、株式会社UMサービス、ジリーノ

理事の柴山からご縁により「失敗のない人生には、成功もない！～念の先にあるもの～」と題し  
講演会を開催いたしました。



# 第1回 孤児院支援会 2021/3/27

## タイ王国 ワットドンチャン孤児院

コロナ禍のため開催が危ぶまれましたが、現地とオンライン中継にて支援活動報告会を開催いたしました。



支援物資として、食料品（米、飲料、卵、果実）生活用品（石鹼、シャンプー、トイレットペーパー）掃除道具（ホウキ、洗剤）や鉛筆などの勉強道具、もちろん、サッカーボールもしっかりと寄贈致しました。



# 第2回 孤児院支援会 2021/4/17

## タイ王国 バーン マハメーク孤児院

こちらは、男子のみの孤児院で生徒数148名の施設です。サッカーボールをはじめ、ユニホーム、スパイク、サッカー関係の物資、食料品（米、飲料、菓子）を寄贈致しました。



現地との中継を交えて子供たちの様子や状況を感じることができます。

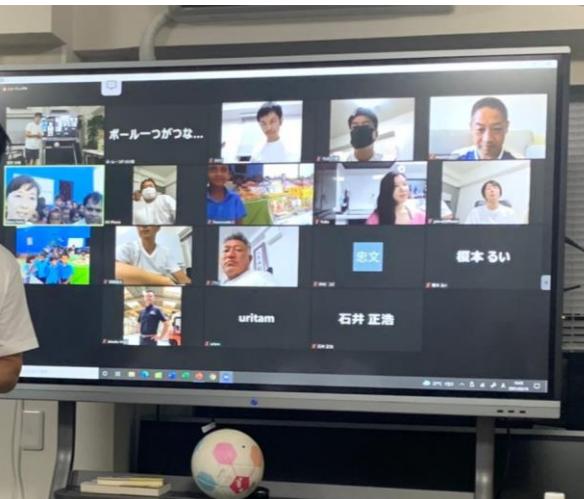


# 第3回 孤児院支援会 2021/9/10

## インド プレマメッタスクール

インド政府公認の、無料で教育を提供する非営利の小学校で、65名程在籍しています。

インドのブッタガヤ地方にある小学校で、当法人で初のインド支援になりました。



スペシャルスターの間瀬監督も参加いただき、現地の子どもたちと交流ができました。



# ミニワールドカップ in 小幡緑地

## 2021/10/30



『日本で働く外国人の方のスポーツの場を広げ、スポーツを通じて繋がろう！』と題して各国ごとにチームを募集、6人制サッカーの大会を開催いたしました！！

参加チームは、6チーム5か国での開催となり白熱した試合が展開されました。

### 【参加チーム 紹介】



言葉は違えど、ボールひとつでつながっていることを実感できる大会になりました。初の試みでしたが、皆様のご要望により来期の開催も決定いたしました♪

# 森岡薫フットサルゼミ 2021/12/20

## スペシャルサポーター 森岡薫選手

今回初の森岡薫選手のフットサルゼミを開催いたしました。大人は、もちろん子ども達も一緒にになって森岡選手のレッスンを受けました。まずは、軽くアップから基本パスの練習、最後は森岡選手と一緒にゲームで汗を流しました。



森岡選手から技術的な事はもちろん、いろいろなお話を伺いし、子ども達からの質問にも答え頂きました。



将来、この中からフットサルのプロ選手が誕生したら嬉しいですね♪

# 第4回 孤児院支援会 2021/11/6

## モンゴル 児童青少年育成訓練センター

Supported by 有限会社ファットエヴァー

第4回孤児院支援会は、モンゴルの児童青年育成訓練センターへ支援させていただきました。メインスポンサーとして長野県伊那市 有限会社ファットエヴァー様にご支援いただき、またモンゴルサッカー代表監督の間瀬秀一監督、代表チームスタッフの皆様ご協力のもと報告会を開催することができました。



コロナ禍の中、学校に通えない子ども達はオンラインで授業を行っているそう。  
今回のパソコンが活躍します！



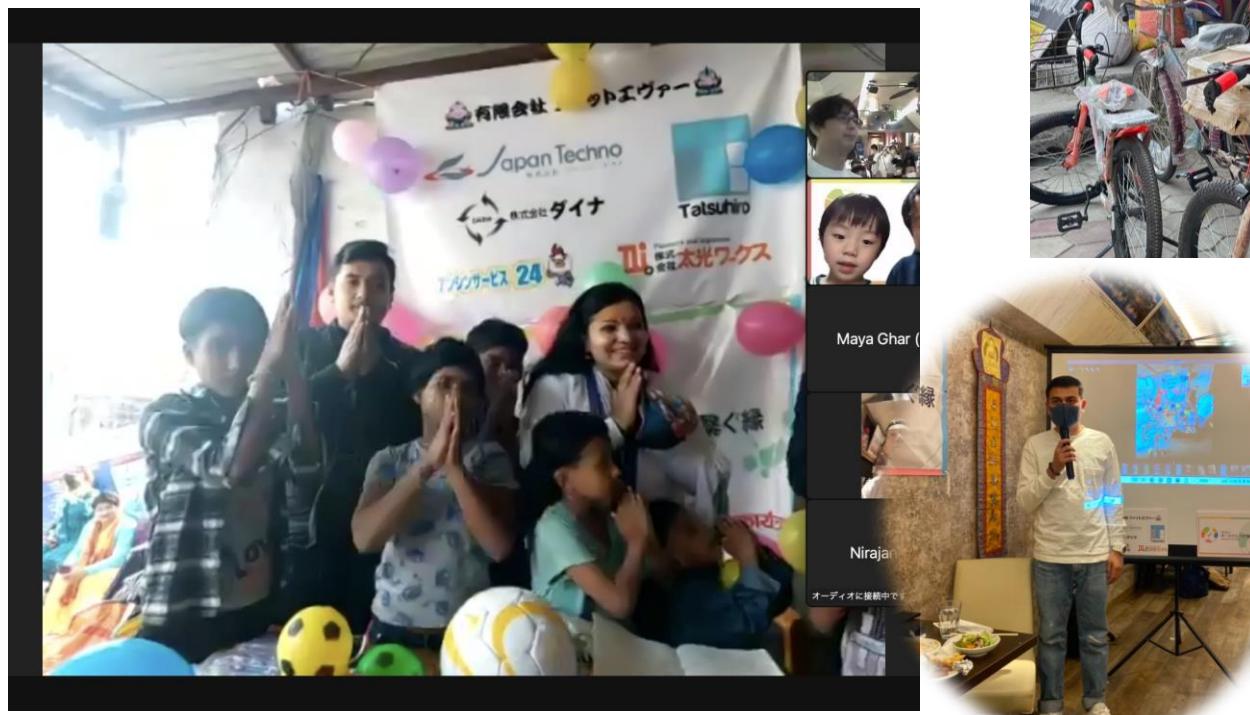
パソコン8台とボール、食料品等支援させていただきました。



# 第5回 孤児院支援会 2022/3/5

## ネパール マヤガルネパール

ミニワールドカップに参加していただいたネパールチームのナワ君を通じ、現地ネパールにいるご友人の協力のもと、支援会を開催致しました。ボールひとつから繋がるご縁を多く感じた会になりました。



今回の支援物資は、ボールをはじめ文房具など、さらに自転車や勉強机、救急箱なども支援させていただきました。子ども達は、片道30分かけて学校へ歩いて通っているため、これからは自転車で通学できます。

支援報告会では、ナワ君が現地のご友人とやり取りをしての現地の子ども達の様子を伝えてくれました。マヤ=愛、ガル=家という意味だそうです。施設の子ども達は、大人になったら自分たちも同じように困っている子ども達の支援をしていきたいと話してくれました。



# 第6回 孤児院支援会 2022/4/23

## ベトナム チャンヌア孤児院 Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

第6回のメインサポーターは、株式会社ジャパン・テクノ様でした。また、会員様企業にお勤めの研修生から繋がるご縁で、現地ベトナムでは日本語学校の先生だったゾンさんをご紹介いただき、皆様ご協力のもと開催いたしました。



ボールをはじめ自転車・勉強道具・おもちゃなどを、支援先にヒアリングのもと支援をさせて頂きました。



支援会場には、渡邊社長と東海支社長の黒木様に、また社員2名の方がzoomでご参加頂きました。

わたしたちの支援会に実際にご参加いただき、リアルな現状、臨場感を感じていただき、今後も継続的な支援を頂ける事になりました。



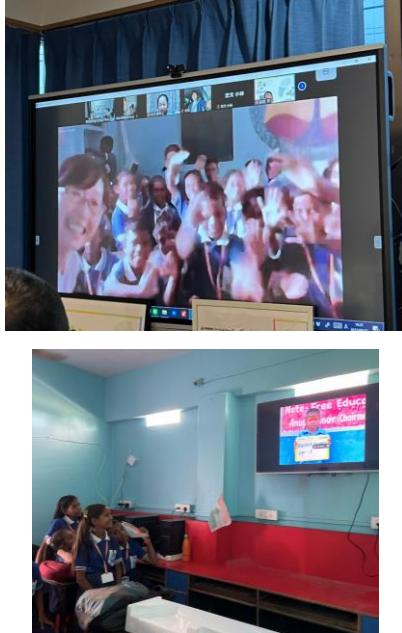
# 第7回 孤児院支援会 2022/8/27

## インド プレマメッタスクール

プレマメッタスクールは、前年度に続き2回目。今回は、中山理事長が単独で現地へ赴き支援することができました。報告会では、理事長が現地子ども達や施設の様子をレポートして頂きました。



さらに、今回はスペシャルメニュー『チキンカレー』を用意しました。中山理事長も、子ども達と一緒に料理をしてみんなに食べていただきました♪



ボールをはじめ子ども達に人気のボーダーゲーム、クリケット一式、さらに55インチの大型モニターを支援させて頂きました。このモニターを使って子ども達が一緒に勉強できるようになりました。

# 第8回 孤児院支援会 2022/10/25

## タイ バーンラムン・ホーム フォー ボーイズ Bang Lamung Home for Boys

第9回孤児院支援会は、タイ、パタヤ地方にある男の子だけの施設で6歳～18歳までの子ども達が120人ほど生活しています。

この施設では、サッカーのクラブチームがあるほど小さい子からサッカーに触っています。支援会の前に理事の小林も子ども達と一緒にサッカーの試合をして楽しみました。

そして、タイ在住、元プロサッカー選手の相原ユタカさんからのご紹介でモルテンのタイランド支社様に協賛いただき、サッカーボール20球を支援していただきました！！



育ち盛りの男の子ばかりの施設では、やはり十分に食事ができないないそう。ということで食事の支援も行いました。



子ども達から、会員様宛に色紙に絵を描いてくれました。

# 愛知ガチンコフットサル大会 2023/1/15

## 稲沢フットサルスタジアム

当会スペシャルサポーター森岡薫選手が率いるドリームチームTeam薫との対決をかけてガチンコ勝負⚽  
ガチンコフットサル大会の運営お手伝いをさせていただきました。

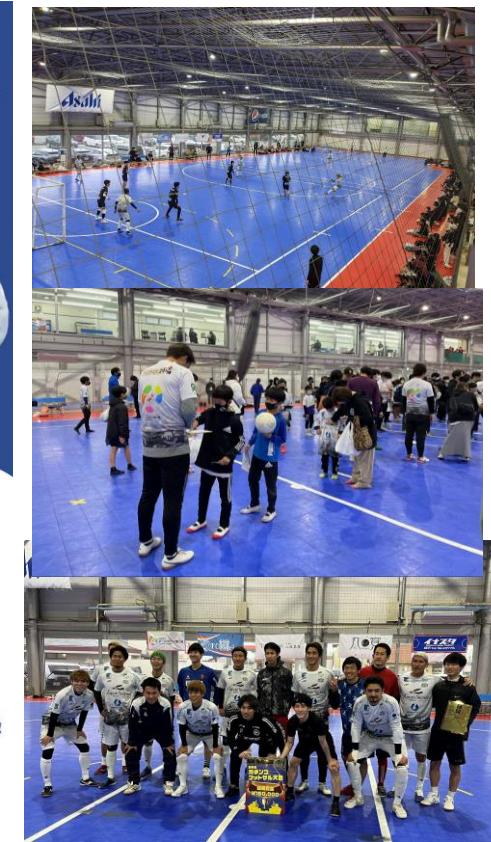
スペシャルサポーターの森岡薫選手はもちろん、元サッカー日本代表の福西崇史さん、本田圭佑さん公認サッカー系YouTuber者のマキヒカさん、リゼムさん、梅ちゃんが愛知に集合！

白熱した試合となりました。

大人はもちろん、多くの子ども達が憧れの選手達に会いに来てくれました



選手の皆様が着ているユニホーム  
当日限りの記念ユニホームを作成しました！  
多くの企業様に協賛いただきました！  
ありがとうございます



当日の様子は、各YouTuberのチャンネルにて動画が公開されています。ご覧ください！！

<https://one-ball.or.jp/youtube/>



# 第9回 孤児院支援会 2023/1/18

## ネパール シリ アドゥルシャ 小学校

Supported by 有限会社ファットエヴァー

第9回孤児院支援会は、今回は、プレミアムサポーターの有限会社ファットエヴァー様協賛ということで初の長野県伊那市で開催いたしました。協賛いただきました有限会社ファットエヴァー鈴木社長はじめ、長野県や岐阜県からもご参加いただき「活動内容がよくわかりました」とおっしゃっていただきました。

今回の支援物資は、衣類をはじめ冬用の帽子、靴、ホワイトボード、教材など、さらに浄水器も設置いただき安全なお水がのめるようになりました。



ネパール語で「ありがとう/ダンネバー (dhanyabaad)」と片言でやりとりしたり、将来の夢などを聞いたり。さらに、子ども達から感謝の気持ちを込めてダンスを披露してくれました。

支援した衣類には、  
「OneBall-connect」の  
ロゴが入っています！  
ナワ君の心遣いに感謝です



今回も現地ではナワ君をはじめ、多くの方にご協力いただき支援会の準備をしていただきました。

# 第10回 孤児院支援会 2023/4/29

## モンゴル ウヌルブル (Unur Bul)

第10回孤児院支援会は、私たちの活動を知りSNSを通じて繋がったアルタイさんとのご縁で、支援会の開催となりました。

支援先は、ウヌルブル。日本語で「豊かな家族」という意味だそう。両親がいない、または面倒が見てもらえないという子ども達162人が暮らしています。

今回は、モンゴルサッカー代表の大塚一郎監督にもご参加いただき、子ども達に向けて「夢」についてお話をいただきました。



今回の支援物資は、  
ボール、衣類、食料品、学習用品など。

※都合により、子ども達の顔を  
隠しております



今回は、ZOOMのみの開催でしたが、多くの方にご参加いただきました。会員の山下さんは、ちょうどモンゴルへお仕事で移住したところ！モンゴルでの生活についてお話をいただきました。

# 第11回 孤児院支援会 2023/5/19

## タイ ムーバーンデック(Mu Ban Dek School) Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

第11回孤児院支援会は、タイのカンチャナブリという地域にある孤児院です。当会運営メンバーの数名が現地入りし支援物資をお届けいたしました。メインサポーターの株式会社ジャパンテクノ様をはじめ法人会員様、またスペシャルサポーターの森岡薫選手も同行していただき、子ども達と一緒にサッカーもして交流しました。

サッカーボールは、MIKASA INDUSTRIES(THAILAND)CO.,LTD.様よりご提供いただきました！！



森岡選手からは、夢を持つことの大切さ、幾つになってもあきらめずにいることの大切さをお話いただきました。

施設に向かう途中で、支援物資を調達。今回は、スペシャルメニューを用意し、食料品のほかにシャンプーなどの日用品、学習用品を支援いたしました。

# 森岡薫フットサルクリニック in バンコク

2023/5/20

共同開催 アンシンサービス24タイランド

スペシャルサポーター森岡薫選手のフットサルクリニックを、当会員の法人サポーター、アンシンサービス24タイランド様と共に開催いたしました。

午前は小学生の部、午後からは大人の部としてレッスン&ゲームで汗をながし、タイと日本の絆を繋ぎました。当日は、どちらも満員御礼でバンコク在住の皆様とボールひとつで繋がります⚽

また、多くの企業の皆様にご協力いただきました！



森岡 薫選手 フットサルクリニック2023 in バンコク

Our Partners



# 第12回 孤児院支援会 2023/8/1

## カンボジア 屋台の学校(YATAI School) Supported by 株式会社レイクレア

「YATAI School」は、ボート生活する子ども達が集まる学校で、カンボジアで奉仕活動や社会支援活動に取り組んでいる日本人Youtuber東川竜太さんが運営しています。

現地でご協力を頂いたのはカンボジアでプロフットサルチームを運営する太田 敬人さん。カンボジアでフットサルクラブの代表兼選手としてご活躍されています。今年5月に開催した当会のスペシャルサポートー森岡薰選のフットサルクリニックにご参加いただいたご縁でつながりました。



今回のメインサポートーは、株式会社レイクレア様わざわざ大阪より永田社長が駆けつけてくださいました！



ボールの支援はMIKASAタイランド様よりご提供いただきました。

支援物資は、全員にリュックサックが用意されていました。全てのリュックサックには、おもちゃや文房具などが詰まっており、まさに福袋♥手渡された子供たちは、本当に嬉しそうでした♥



今回の支援の様子は、東川さんのYou tubeにも紹介されていますのでぜひ、ご覧ください！

⇒ <https://youtu.be/A1-GQgIc7F0>

# 第13回 孤児院支援会 2023/11/21

## タイ 孤児福祉協会 (The Orphanage Foundation of Thailand) Supported by 株式会社アットグロー

株式会社アットグローの山口社長と当会の理事である小林が現地に赴きました。子供たちの笑顔と何よりも、現地での山口社長の嬉しそうなお顔がとても印象的でした。

支援先は、孤児福祉協会。2歳から18歳までの子ども達が60名ほど暮らしています。

お話ししたい人！の問い合わせに積極的に手を挙げて笑顔でお話ししてくれる子供たちに癒されました。



今回もボールの世界的ブランドである「MIKASA」タイランド様よりボールのご支援を承りましたので  
しっかりとお届けさせて頂きました。

何人かの子どもたちと  
インタビューをさせて頂きました。  
お寿司を食べたことがあるというチョ  
ウくん  
勉強が好きで警察官になりたいカード  
くん  
気温が20度で寒いと感じるという  
気候の感じ方の違いを教えてくれたイ  
ンクちゃん  
施設に入ったばかりで恥ずかしがり屋  
のクリームちゃん  
おばけ探しにハマっているという  
ニューくん  
スライダー遊びが大好きと言うエン  
ちゃん  
たくさんのお話がきけました

# 吉田達磨監督 講演会&サッカークリニック 2023/12/3

現徳島ヴォルティス監督であり2022年天皇杯優勝に導いた吉田達磨監督に名古屋へお越しいただき、サッカーイベントを開催いたしました！



第一部は、対談形式の講演会で子供たちのかわいい質問に答えていただいたり、大人からはサッカー関係の質問から経営とサッカーにちなんだ質問など時間が足りなくなるくらいの濃い内容になりました！



第二部は、施設の子どもたちを招待して吉田監督指導のサッカークリニックを行いました！  
大勢の子供たちが各自の楽しみ方で施設の先生に温かく見守られながら時間目一杯サッカーを楽しんで頂けたと思います。



第三部は、一般参加の子ども大人を交えてのサッカークリニックでした。日も暮れて肌寒い中、半袖で楽しんでいる子供もいました。記念撮影後には、色紙やボールにサインをねだり、吉田監督と写真を撮りたい子供たちに囲まれていました。吉田監督は、とても深い洞察力で細やかなお気遣いが印象的でした。今回、参加いただいた大人の方は名古屋の経営者が多くいたこともあり、サッカーと経営は通ずるものがあるというお話しでも盛り上がっていました。



# 第14回 孤児院支援会 2024/2/1~4

## モンゴル フットサルクリニック

Supported by 有限会社ファットエヴァー

昨年、小林理事がモンゴルサッカーのアンバサダーに就任してからモンゴル国とのありえないご縁が広がっています



今回は、スペシャルスター 森岡薫選手もモンゴルに渡り4日間のトレーニングキャンプを実施いたしました。今回のメインスターはプレミアムスターの有限会社ファットエヴァー様。鈴木社長のご協力もたまわり、子供達と孤児院に50球サッカーボールも支援ができました⚽



現地でのテレビでも  
その様子が放送されました！

<https://www.facebook.com/share/v/EQXx4dgmcuUkkL6v/?mibextid=KsPBc6&startTimeMs=22000>



# 第15回 孤児院支援会 2024/4/23

## インド Govt/s Ganglas Middle School (政府 ガングラス中学校)

Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

第15回孤児院支援会は、前回の支援会でご縁が繋がったモンゴル出身アルタイさんからの紹介でトゥンさんに現地サポートして頂きました。トゥンさんは、ヒマラヤ山脈のラダック出身です。

インドの北部に位置し、標高3000mの山岳、高原地帯になります。支援先は、Govt/s Ganglas Middle School (政府 ガングラス中学校)。家がなく貧しい家庭の子ども達が暮らしています。施設の近くには、カルドゥン・ラという標高5359mの峠があり、自動車が通過可能な世界一標高の高い峠の一つがあるとトゥンさんが教えてくれました(^^♪



今回の支援物資は、ボールと  
track suit

トゥンさんが、みんなの気持ち  
が一つになるように！とお揃い  
の服を準備してくれました。お菓子  
もあったそうですが、子ども  
達がよろこんで支援会前に食べ  
てしまったとか  
目の前にあったら待ちきれません  
ね！笑



アルタイさんもzoomで参加！！



また、今回のメインサポー  
ターでもある株式会社ジャパ  
ン・テクノ様より東海支社長  
の黒木様はじめ杉浦様、イン  
ド出身のシワ様もご参加いた  
だき、現地の子ども達と交流  
していただきました。

# 第16回 孤児院支援会 2024/6/28

## ミャンマー New Generation Youth Development Supported by 株式会社アットグロー

今期始めの支援会は、ミャンマーから始動となりました。

メインスターは、株式会社アットグロー様

現地には小林理事が赴き、通訳兼サポートとしてミレイさん、ムーさんにご協力いただきました。

支援先は、New Generation Youth Development Center  
2021年のクーデターから続く2021年のクーデターから続く  
内紛の影響で親を亡くした孤児や親元を離れざる得なくなつた子ども達 2歳～18歳 82名が生活しています。



施設からのリクエストはお米や  
じゃがいもなどの食料品でした。調味料を含めを多めに準備  
しました。また石鹼や歯ブラシなどの日用品と併せて支援させて  
いただきました。



18歳のサニー君、16歳のバイチャンさん二人とも  
将来は、歌手になりたい！とのこと  
スポーツ選手やサッカー選手にもなりたいという子ども達がいました。日本に対するイメージは、真面目で  
時間などぴったりやるイメージだそう ✨ 将来は、日本へ行ってみたいと語ってくれました。

最後には、子ども達から歌のプレゼント♪  
小さい子ども達も一緒に素敵な歌を披露していただきました(^^)/

こちらからぜひご覧ください  
↓↓↓  
[https://image.reservestock.jp/pictures/33663\\_YTA4ZmUwNTY5NTZkO.mp4](https://image.reservestock.jp/pictures/33663_YTA4ZmUwNTY5NTZkO.mp4)

# 第17回 孤児院支援会 2024/9/28

## カンボジア Kolab 4 Orphanage Center Supported by 有限会社ファットエヴァー

カンボジアプノンペンにある1984年開設の孤児院で  
100人ほどの孤児がいる大規模な施設でした。

支援物資は、お菓子、日本から寄付のあった新品のユフォーム、  
お米やその他食料品と調味料、文房具。

理事の小林が直接現地へ赴きましたが  
今回の支援会はカンボジア労働省大臣のアドバイザーである  
さくらさんのご尽力により支援会を実現することができました。



さくらさんより  
ぜひ現地に来て支援をしてく  
ださいそれが励みになりま  
す！といったメッセージもあ  
りました  
子ども達は支援会中とても  
お行儀よく着席しており  
カメラを向けると恥ずかしが  
る子や手を振る子もいて  
とてもかわいかったです ❤️



支援会の後には、さっそくサッ  
カーを楽しみました(^^)/  
オッティさんも一緒にプレイ



サッカーボールは今回も  
MIKASA INDUSTRIES(THAILAND)CO.,LTD.  
タイのミカサスポーツ様からたくさんのご支援がありました！



ジーコ祭り in 東濃

2024/11/23~24

人と世界と東農と BOA SORTE TONO!!

サッカーの神様 ✨ ジーコ氏をお招きしてBIGイベントを開催しました!!

【会場】

瑞浪会場: 瑞浪市民競技場

土岐会場: 土岐総合活動センター

当日は、天候にも恵まれ

サッカーの神様 ✨ ジーコ氏も降臨され  
子どもたちや

ミニワールドカップ出場者の海外の方と  
ジーコさんの触れ合いが実現しました!



スペシャルサポーターの森岡薰選手や  
レイナルドさんにもサポートいただきました



24日は、各会場で太鼓やダンス、チア  
さらにキッチンカーやラップLIVEなど  
地元の皆様にご協力いただき大盛況でした



# ジーコ祭りin東濃 2024/11/23~24

## 人と世界と東農と BOA SORTE TONO! !



23日はミニワールドカップの予選会を開催  
日本チームを含む10チーム7か国のみなさんが  
決勝トーナメント進出をかけガチンコで対決⚽  
翌日の決勝戦は、ジーコさんも観戦。白熱の試合を繰り広げました  
優勝は、ネパールチームでした！



24日は、ジーコさんのサッカー教室🌟を開催  
各会場100名の子ども達が参加。サンバの曲に合わせリズミカルにupのあとに  
ジーコさんから直接レクチャーを受けます

ジーコさんは、子どもたちに「とにかくパス、トラップ、パス、トラップ、そして  
シュート」と基礎基本の大切さを熱く熱く語ってくれました。  
「しっかり練習して！また上達したか見に来るから」と！！



サッカーを通じて、ボールひとつからたくさんの皆様を繋いでいただけました  
ありがとうございます



【土岐会場】



【瑞浪会場】



第2弾 吉田達磨氏

## 講演会&サッカークリニック

Supported by 株式会社トラックアルデ 2024/12/26

昨年に引き続き吉田達磨氏を名古屋にお招きし、サッカーイベントを開催いたしました！

今回のイベントのメインスポンサーは株式会社トラックアルデ様  
津留社長もお越しいただき、ご自身もサッカーが好きで  
プレイもする立場から子ども達へのメッセージも頂きました♪



第一部は

「吉田達磨さんとサッカーを楽しむ」と題し、大勢の子ども達に参加いただき楽しんでいただきました。

ポイントとなる基本練習を行った後は、吉田さんと一緒にミニゲームをして体を動かしました。  
元気な子ども達のプレイ姿を見てこちらも元気をもらいま  
すね(\*^艸^\*)



第二部は 講演会

「プロフェッショナルを感じよう」！

子ども達から吉田さんへの質問があったり  
サッカーに取り組む子供を持つ親の立場からの気づきがあった親御さんもいらっしゃりとても有意義な時間になりました。

今回は、懇親会も開催いたしました  
講演会では聞けなかったことなど  
積極的にお話しを聞いている  
子どももいて  
サッカーを通じて  
人生のマインドセットの  
機会になったのではないかと  
感じました。



# 第18回 孤児院支援会 & 海外人材派遣勉強会 2025/2/22

## ネパール シリ アドゥルシャ 小学校 Supported by 株式会社レイクレア

支援先はネパールのシリ アドゥルシャ 小学校

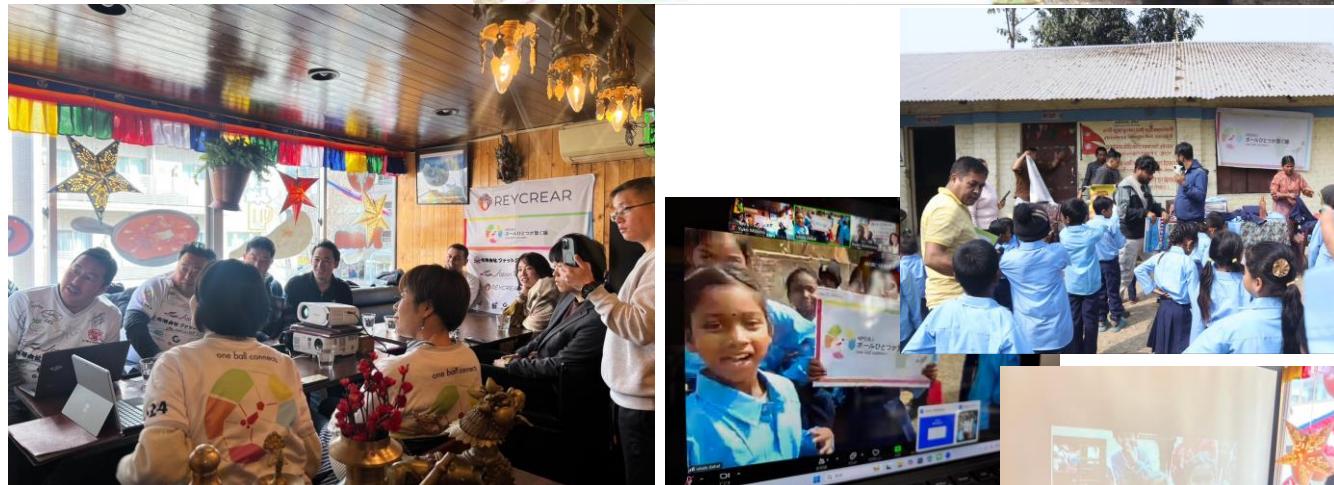
SHREE ADARSHA ELEMENTARY SCHOOL

- ・学校の制服
- ・学習用品
- ・食料品

を支援させて頂きました。

子供達はその場で制服に着替えてあまりの嬉しさに  
「踊りたい！」

と、言い出してみんなで音楽かけてのダンスが始まり  
支援会の時間をオーバーするというあまりも可愛すぎる  
ハプニングが 😊



今回は、初の試みで  
「海外と日本のビジネス事情」  
をテーマに勉強会も行いました！  
ネパールから留学生として日本に来て  
今は日本で働いている  
三人のネパール人青年から生の声を  
インタビュー形式でシェアを頂きました。



# 第19回 孤児院支援会 2025/4/2

## インド Lions Club

Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

今回の支援先はインド北部・レー村にある「Lions Club」26名の子どもたちが通う施設へ食料品やサッカーボールなどの支援物資をお届けしました

今回は、名古屋のネパール料理店「Nepali Cuisine Namastey Restaurant」を日本会場としインドとの時差の関係で20:30スタートという少し遅めの時間でしたが、多くの方が参加し画面越しに子どもたちの笑顔とエネルギーを受け取りました。

代表の渡邊社長からは、子どもたちの未来に向けた力強い応援スピーチをいただきました。現地のコーディネーターであるトゥンさんとソフィアさんからは渡邊社長のスピーチを受けて子どもたちが感動していたとのメッセージが届き、わたしたちの想いが確かに届いたことを感じています。



そして今回は  
インド、ネパール、タイ、モンゴル、日本と、多国籍な参加者が集い国や言葉を超えた“人の輪”が自然な形で生まれました。“支援する”という立場にとどまらず、国際的な視野と人との繋がりが広がっています。

# G.G.佐藤氏 講演会 2025/5/31

「失敗のない人生には、成功もない！～念の先にあるもの～」

Supported by 株式会社土地の果実、株式会社UMサービス、ジリーノ

今回の講演会は、G.G.佐藤さんの講演を実際に聞いた理事・柴山が  
「これは多くの人に届けたい！」と強く感じたことをきっかけに実現しました。

野球関係者に限らず、他のスポーツ指導者や子どもたち、そして保護者の皆さんにもぜひ聞いていただきたい——そんな思いを込めて、元プロ野球選手・G.G.佐藤さんをお迎えし、講演会を開催いたしました。



野球の話が中心かと思いつきや、テーマは「人生そのもの」。小学高学年から大人まで、幅広い世代の皆さんにご参加いただき、心を揺さぶる時間となりました。

講演では、アメリカのマイナーリーグでの経験や“失敗”との向き合い方、そして「緊張は、頑張ってきた証」として受け止める心のあり方など、ご自身の体験をもとに語ってくださいました。

会場では、「涙腺がゆるみかけた」と語る司会スタッフもいたほど。感情を大きく動かすお話の数々に、多くの参加者が共感している様子でした。

幅広い世代に響く内容で、感謝や挑戦の大切さを見つめ直す、貴重な時間となりました。



講演後には個別インタビューも実施。  
講演会では語りきれなかった、  
アメリカやイタリアでの挑戦  
ご家族との日々についても、  
赤裸々にお話しくださいました。

「ボールはたくさんの奇跡を起こします」  
まさに実感する1日でした

## スペシャルセンター

### 間瀬秀一氏モンゴル代表監督(A代表 兼 U-23)

＜プロフィール＞ 海外5ヶ国(アメリカ・メキシコ・グアテマラ・エルサルバドル・クロアチア)での選手生活の後、ジェフユナイテッド千葉でオシム監督の通訳を3年半。S級指導者ライセンス取得後 ブラウブリッツ秋田、愛媛FCの監督を経て、現在に至る。



### 森岡薰選手 フットサル日本代表 (元)

＜プロフィール＞ O Parrulo Ferrol Fútbol Sala- オ・パルロ・フェロルFS-プリメーラ・ディビシオン所属 (スペイン1部) ペルー出身、12歳父親の仕事で日本に移住。21歳でフットサルを始める。個サルから関東フットサルリーグのチームに加入、2006年に大塚製薬/BANFF (のちの名古屋オーシャンズ) に誘われ東海フットサルリーグで活躍。2007年にFリーグが発足し初代王者となる。その後の活躍も華々しくFリーグの得点王4回、MVPも4度受賞。2016年には中国フットサルリーグ、2020年からはスペイン・プリメーラ・ディビシオンにてプレーペルー代表からオファーを受けるも日本代表になることを目標とし2012年8月に帰化、日本代表選手として同年のワールドカップに出場。



## スペシャルスター

### バリ島の兄貴（丸尾孝俊）

大阪生まれ。3歳で母親が家を出る。中学校卒業後、看板屋に丁稚奉公。その後、吉本興業事業部に入社。独立。トラック運転手からセミナー会社経営などを経て28歳で単身バリ島へ渡る。手持ち資金18万円、的屋業からはじめた商売は関連会社31社（従業員5千数百名）のグループ会社に成長。バリを中心にアジアに不動産資産数百ヘクタール、数十件の自宅を所有。地元の人々に、学校、病院などを寄付するだけでなく、アスファルトの舗装、伝統芸能の楽団を維持・運営援助、52人の孤児の里親になるなど、今でも困っている人には惜しみなく手を差し伸べる。現地の人からは「アニキ、マルさん、ボス」と呼ばれ、慕われている



### YO!YO!YOUSUKEさん

名古屋市出身

中学高校時代は、ゴールキーパーとしてサッカーに没頭。

23歳の時、イギリスに1年間留学。

その間、ヨーロッパ14カ国を世界遺産、各国のサッカーの試合を中心にバックパックで巡った。

タレントとして、スポーツDJ・イベントMCやTV出演をする傍ら、タレントプロダクション TYK Promotionの代表として育成にも注力している。



## スペシャルセンター

### ファンキー末吉(末吉 覚)さん

ファンキーとは自身がファンク指向であったことから付けられた芸名である。

ボーカルサンプラザ中野、リードギターのパッパラー、ベースの江川ほーじんと

ともに爆風スランプを結成し、リーダー、ドラムおよび作曲を担当している。

爆風スランプの活動と並行し、1984年にクリスタルキングのサポートメンバーを務めたり、ジャズのステージにも立つなど、多方面で活動。爆風スランプの活動休止後、1999年に二井原実(LOUDNESS)らと共に

「X.Y.Z.→A」を結成。また、「夜総会BAND」のドラマーとしても活動する。

1990年には当時アングラ的存在であった中国のロックシーンに触れる。この体験に基づく小説を著すとともに、中国でスタジオ・ミュージシャン、音楽プロデューサーなどの仕事を手がけるようになる。2001年には生活の場を北京に移し、中国を拠点として活動するようになった。こうした経緯から中国語に堪能であり、中国語会話に関連した著作もある。



## スペシャルスター

### シルバ・ジョゼ・レイナルド・フェルナンデスさん

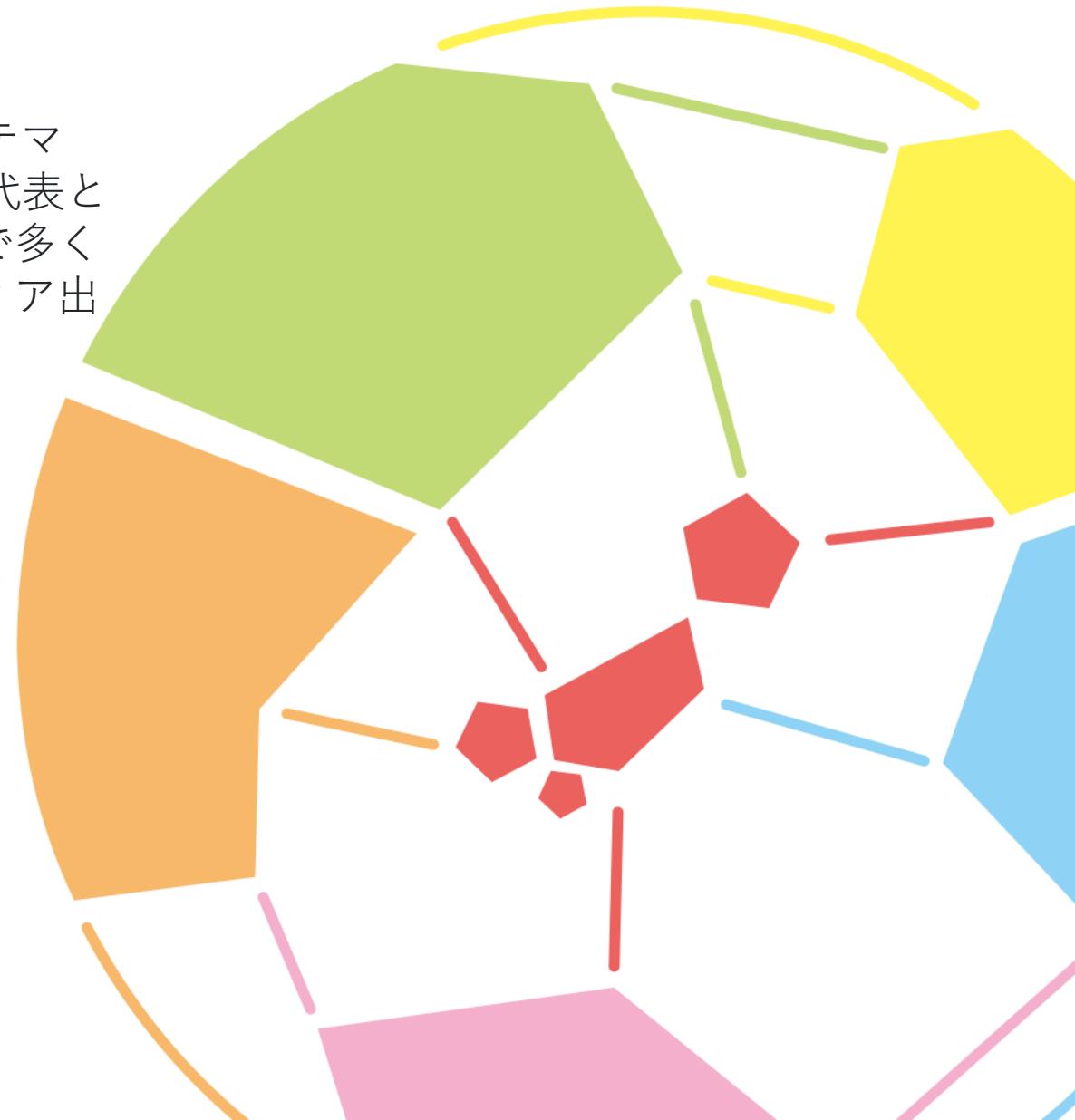
1976年生まれ、ブラジル出身。高校時代に来日し、渋谷幕張高校、立正大学でプレー。湘南ベルマーレやヴェルディ川崎などでの選手経験を経て、指導者としての道を歩み始めました。2003年から2022年まで岐阜県瑞浪市の中京高校サッカー部のヘッドコーチを務め、現在は厚木ハヤブサFCでジュニアユース監督を担当しています。また、FC岐阜のトップチームコーチや、芸能人女子フットサルチーム「ガッタス・ブリリヤンチスH.P（2014年満了）」のコーチも歴任。日本での指導歴は20年以上に及び、多くの若者の育成に尽力してきました。そして、2024年には、「NPO法人ボールひとつが繋ぐ縁」とのタッグにより、サッカーの神様ジーコさんをお迎えして岐阜県瑞浪市への凱旋イベントを実施することができました。



## スペシャルセンター

### G.G.佐藤さん

元プロ野球選手。千葉県出身。西武ライオンズや千葉ロッテマリーンズなどで活躍し、2008年には北京オリンピック日本代表としてもプレー。豪快なバッティングと明るいキャラクターで多くのファンを魅了してきた。引退後は野球解説や指導、メディア出演など幅広く活動し、野球の普及や発展に尽力している。



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

	会員	法人サポーター	プレミアム サポーター	特典
入会金	20,000	20,000	20,000	
年会費	20,000	20,000	20,000	活動毎の報告（メルマガ配信） NPO法人のロゴ使用可能
法人サポーター	—	100,000	100,000	スタッフTシャツ・支援会でのサポーター企業ロゴ掲示 現地子どもたちとの企業ロゴ入りの写真データ提供
プレミアム サポーター	—	—	100,000	メインサポーターとして支援会の開催（1回/年）
合計金額	40,000	140,000	240,000	

## 振込先

住信SBIネット銀行 法人第一支店（106）

普通 口座番号：1568140

名義人：NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

**【会員】** 入会金20,000円 年会費20,000円

## 《特典》

- 活動毎の報告（メルマガ配信）
- NPO法人のロゴ使用可能



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

**【法人サポーター】 120,000円 140,000円（初回のみ）**

入会金20,000円(初回のみ) 年会費20,000円 法人サポーター費 100,000円

## 《特典》

- 活動毎の報告（メルマガ配信）
- NPO法人のロゴ使用可能



- スタッフTシャツ・支援会でのサポーター企業ロゴ掲示
- NPO法人ボールひとつが繋ぐ縁が配信するInstagram、Facebook等でサポーター企業名のタグ付け
- HPへのお名前・企業URLのリンク掲載
- 現地子どもとの企業ロゴ入りの写真データ提供



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

**【プレミアムメーカー】 220,000円 240,000円 (初回のみ)**

入会金20,000円(初回のみ) 年会費20,000円 法人メーカー費 200,000円

## 《特典》

●メイントレーナーとしての支援会を年1回開催！！

- 活動毎の報告 (メールマガジン配信)
- NPO法人のロゴ使用可能



- スタッフTシャツ・支援会でのメーカー企業ロゴ掲示
- NPO法人ボールひとつが繋ぐ縁が配信する  
Instagram、Facebook等でメーカー企業名のタグ付け
- HPへのお名前・企業URLのリンク掲載
- 現地子どもとの企業ロゴ入りの写真データ提供



# ありがとうございました



NPO法人  
**ボールひとつが繋ぐ縁**  
one ball connects

NPO法人 **ボールひとつが繋ぐ縁**  
〒461-0003  
愛知県名古屋市東区筒井3-29-3村上ビル3S  
mail/shingo@one-ball.or.jp  
**one-ball.or.jp**